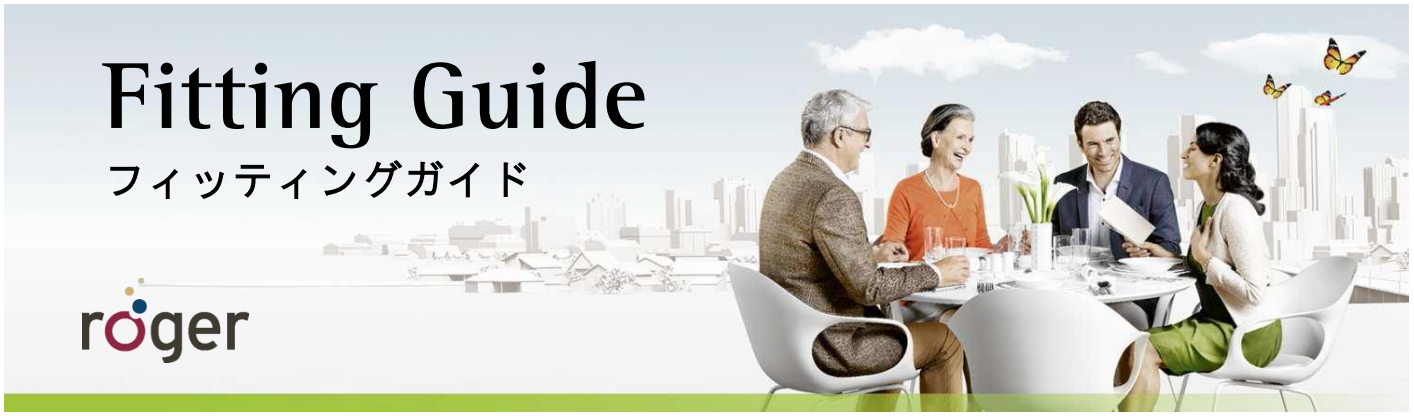

Roger と人工内耳
アドバンスト・バイオニクス社
オーリア / ハーモニー
サウンドプロセッサ

このフィッティングガイドには、どのように Roger とアドバンスト・バイオニクス社の人工内耳サウンドプロセッサを使用するべきか、Roger のパフォーマンスをよりもっとサポートするための詳細情報を記載しています。

オクラホマ州 Hearts for hearing 財団に所属する Jace Wolfe 氏の 2013 年の研究によると、人工内耳と Roger を使用することで特に 70 dB(A)から 80 dB(A)といった非常に騒がしい環境での言葉の聞き取りが、従来の FM やダイナミック FM よりも大幅に改善すると発表されています。

セットアップ

Roger 受信機をサウンドプロセッサに取り付ける方法は以下のとおりです。

サウンドプロセッサ
オーリア / ハーモニー サウンドプロセッサ
i コネクト＋Roger X ※2
受信機 / アダプター

※1 i コネクトには空気亜鉛電池（10A3 つ穴タイプ電池推奨）が必要となります。
※2 Roger X（シリアル番号が 1336NY560 以降）のみ対応可
注）ネプチューン サウンドプロセッサは Roger X と互換性がありません。FM 受信機 MLxi をご利用ください。

PHONAK
life is on

使用する前に・・・

モデル	サウンドプロセッサの設定（推奨）
オーリア / ハーモニー	オーディオミキシング比を 50/50 に設定

Roger X を使用する場合、Roger inspiro を使って Roger X を専用の設定に変更する必要があります。

注）オーリア / ハーモニー用に Roger X をご注文いただいた場合は、フォナック出荷時に専用の設定に設定されているので、下記の手順は不要です。

1. i コネクトに Roger X を取り付けます。
2. Roger inspiro から 10 cm 以内に Roger X を近づけ、左シフトキーを押して**【Check】**を行います。
3. 右シフトキーを押して**【管理】**画面に進み、**【CI モジュール】**を選択して **OK** を押します。
4. **【設定 4】**を選択し **OK** を押します。
5. つづいて**【管理】**ページ内の**【自動音量調整】**を選択し、+8 dB に設定します。

モデル	Roger X CI モジュールの設定	Roger X 自動音量調整初期値
オーリア / ハーモニー	設定 4[※3]	+8dB

[※3] 音量が足りない場合は設定 1 を選び、自動音量調整画面で音量を上げてください。

この設定により、Roger X からのインピーダンス出力がサウンドプロセッサのインピーダンス入力に適応されます。

使用方法

ステップ 1：Roger X を取り付ける
全ての機器を電源オフにします。

オーリア / ハーモニー：
通常使用しているイヤーフックから i コネクトに取り換えます。これで i コネクトの 3 ピン穴に Roger X が差し込むことが出来ます。

空気亜鉛電池は空気穴密封シールをはがして 1 分くらい空気にさらしてから i コネクトに入れてください。

ステップ 2：電源を入れる
サウンドプロセッサを装着し電源をオンにします。Roger X はサウンドプロセッサの入力音に合わせて、出力音を自動的に調節します。この調整中（約 1 分）Roger X からビープ音が 1〜2 回流れます。これで出力の値が保存されたので、次回からは短いビープ音 1 回だけが使用開始時に流れます。この作業が終わったら Roger マイクロホンの電源を入れます。

ステップ 3：追加する
Roger 送信機から 10 cm 以内に Roger X を近づけ、追加します。受信機が正しく追加されるとお知らせ音が鳴ります。お知らせ音が聞こえない場合、手動で DAI プログラムに切り替える必要があります。

ステップ 4：確認する
装用者の近くに立って Roger マイクロホンをミュートにし、まずは人工内耳のみで静かな環境下で語音明瞭度を測定します。その後、少なくとも 3m 離れた場所から Roger マイクロホンを使って語音明瞭度を測定します。いずれも聞こえ方に差がないように設定します。

T コイルで Roger を使用する

その他の使用方法として、オーディオプロセッサの T コイルを有効にすれば Roger MyLink を使用することが可能です。

トラブルシューティング

Roger マイクロホンからの音が聞こえない	
• 空気亜鉛電池の供給電力が不足している	➢ アドバンストバイオニクス社推奨の空気亜鉛電池（ゼニパワー社 10A 3 つ穴）を使用する
• サウンドプロセッサが適切なプログラムに切り替わっていない	➢ サウンドプロセッサを DAI プログラムに切り替える
• Roger 受信機がネットワークに“追加”されていない	➢ Roger マイクロホンで Roger 受信機をネットワークに“追加”する
• Roger マイクロホンの電源がオフになっているもしくはミュートになっている	➢ Roger マイクロホンの電源をオンにし、ミュートになっていないことを確認する（取扱説明書を参照）
• Roger マイクロホンが使用可能範囲外にある	➢ Roger マイクロホンが使用可能範囲に入るよう近付ける
• 電池残量が足りない	➢ 新しい電池または十分に充電された電池に取り換える
サウンドプロセッサ側のマイクロホンからの音が小さい	
• ミクシング比率	➢ 使用しているミクシング比率が 50/50 に設定されているか確認する
• マイクロホン感度	➢ DAI/EXT/AUX プログラムのマイクロホン感度が減衰されていないか確認する
Roger マイクロホンからの音にノイズが入る	
• Roger マイクロホンと Roger 受信機が離れすぎている、もしくは他の障害物（例：身体など）で遮られている	➢ Roger マイクロホンと Roger 受信機の距離を縮める

リスニングチェック

リスニングチェック方法

ユニバーサルタイプ受信機チェッカーと Roger X

Roger X をユニバーサルタイプ受信機チェッカーに直接差し、ヘッドホンで確認します。

受信機の特別設定

自動音量調整

Roger からの音量を変更したい場合、Roger inspiro を使って、Roger 受信機の音量を調整できます[*4]。
Roger 送信機から 10 cm 以内に Roger X を近づけ、左シフトキーを押して**【Check】**を行います。
受信機が正しくチェックされると詳細情報が Roger inspiro の画面に表示されます。
右シフトキーを押して**【管理】**画面に進みます。**【自動音量調整】**を選択し **OK** を押します。
これで受信機の利得を-8 から+8 の範囲で変更することが可能です。

[*4] 設定 1 の場合のみ